

神奈川県立元石川高等学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

本校は昭和 59 年 4 月に開校し、昨年度創立 40 周年を迎えました。「現在に生きる知恵と未来を拓く知恵を琢く」を教育目標として、遭遇するさまざまな場面や課題に柔軟に対応し、社会に貢献できる人材の育成を目指し、教育活動に取り組んできました。そして、これまでに約 13,000 名を超える方が卒業され、同窓生は進学先や国内外の社会において、幅広い分野で活躍されています。また今年度、41 期生となる新入生を迎え、50 周年に向けた新たなスタートと考えています。

本校では、開校以来の教育目標の実現に向けて、「自立・協働・創発」という校訓(教育目標達成スローガン)を掲げ、生徒が授業、学校行事、部活動、ボランティア活動等、校内外のすべての活動に取り組む際の、職員が生徒を指導、支援する際の指針としています。

生徒が広い視野を持ち、高い目標を掲げ、社会に貢献する将来の自分の姿を想像し、日頃から課題意識を持ち、自ら考え判断し行動を起こすこと(自立)、様々な課題に対し、身近にいる仲間をはじめ、他者との議論を通し、多様な考え方を学ぶとともに、協力してより良い解決を目指すこと(協働)、そして自立した個が協働を繰り返す中で、想定を超えたさまざまな成果を生み出すこと(創発)、また再び自立して考え、協働し、新たなことを生み出してゆく、この3つの学びのプロセスを本校では大切にしています。

今後も、生徒がすべての教育活動に全力で取り組むという良き伝統と、令和4年度に県より指定を受けた「授業力向上推進重点校」としての組織的な授業改善の取組を積極的に進め、生徒が主体的に活動し、充実した学校生活を過ごす中で、希望する進路を実現する力、将来「なりたい自分」の姿を達成するための基盤づくりを支援できるよう全職員で取り組んでまいります。

最後になりますが、昨年の 6 月以降、教育活動はコロナ禍で培った良い部分とそれ以前から積み上げてきた良い部分を合わせた形で実施しています。生徒の授業中における真剣で積極的な取組姿勢、学校行事や部活動等における笑顔や生き生きと活動する姿は、本校の何よりの宝、何よりの力となっています。今後も本校生徒の活躍にご期待ください。



令和 6 年度

校長 塚越 幸雄